

令和6年度 奈良女子大学 健康なら 21Step アップ事業

今年度テーマは、『こころとからだで「ひろがる・スポーツ」』

奈良女子大学では、奈良県ならびに市町村が推進する「健康なら 21計画」と連携して、身体運動を通じて「健康づくりによる地域の活性化」に貢献することを目的に、幼児から高齢者まで様々な世代を対象とした運動プログラムの開発や、それらの普及にかかわる指導者の育成を課題としています。第2回目研修会は公開講座です。一般の方のご参加も受付けております。

※ 運動指導に携わっておられる新規会員を随時募集しています。事前申し込み不要ですので、お気軽にご参加ください。

公開講座 第2回フォローアップ研修会

奈良体育学会(日本体育・スポーツ・健康学会の地域協力学会)との共催による公開シンポジウム。2020年9月に文部科学省によって示された「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」において、**休日の部活動の段階的な地域移行**が言及されました。これを受けて、スポーツ庁によって**「運動部活動の地域移行に関する検討会議」**が設置され、2022年6月に同検討会議の最終的な提言が取りまとめられ、主に公立中学校の運動部活動の休日の活動から段階的に地域に移行する方向性が示されました。2021年度よりスポーツ庁は「運動部活動の地域移行に関する検討会議」を設置し、47都道府県および12の政令市において地域運動部活動推進事業を実施しています。2023年度は336の市町村で運動部活動の地域移行に向けた実証事業が実施されており、2024年度に奈良県では「19市町」において実証事業が実施されています。今回、奈良県教育委員会より奈良県全体の運動部活動地域移行の現状について、大和郡山市と大淀町の教育委員会より、それぞれの地域での実践事例についてご報告頂きます。奈良県の中学校の運動部活動にはどのような課題があり、**学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行がその課題を如何に解決しえるのかを検討します。**

2024年11月24日(日) 14:40~16:40

受付 14:20~ 奈良女子大学 N棟 302 教室

シンポジスト:

「部活動の地域移行政策への経緯と背景」	高橋 豪仁 (奈良教育大学)
「奈良県内における部活動の地域移行の動向」	成田 剛 (奈良県教育委員会)
「大和郡山市における部活動の地域移行について」	高田 吉寿 (大和郡山市教育委員会)
「大淀町における部活動の地域移行について」	安谷 敦 (大淀町教育委員会)

司会: 稲葉慎太郎(天理大学) 指定討論者: 石坂友司(奈良女子大学)

【一般公開、参加費:無料、事前申込み:不要】

生協食堂はお休みです。次回、第3回研修会は、2月15日(土)13時(予定)です。

奈良女子大学地域貢献事業「健康なら 21Stepアップ事業」

奈良女子大学 生活環境学部 心身健康学科 スポーツ健康科学コース

問い合わせ先 星野聡子:satoko@cc.nara-wu.ac.jp 電話ファックス 0742-20-3350

石坂友司:yishizaka@cc.nara-wu.ac.jp 電話ファックス 0742-20-3347